



頂<sup>ほ</sup>かむ<sup>な</sup>らざりし  
 松<sup>あけ</sup>の<sup>な</sup>に<sup>な</sup>は<sup>な</sup>く<sup>な</sup>  
 森<sup>あけ</sup>の<sup>な</sup>に<sup>な</sup>は<sup>な</sup>く<sup>な</sup>  
 う<sup>あけ</sup>の<sup>な</sup>に<sup>な</sup>は<sup>な</sup>く<sup>な</sup>  
 かな



かごしま近代文学館企画展

孤高の詩人 うた びと

浜田到

二〇二三年二月七日(水)～五月二〇日(月)  
 かごしま近代文学館 常設展示室二階  
 開館時間：九時～分り一八時 入館は七時三〇分まで  
 休館日：火曜日(二月三日、五月四日)開館日：二月四日(水)、五月六日(木)  
 観覧料：一般(三〇〇円)・四(四〇円)・小(中学生)五〇円(二〇円)  
 ※( )内は二名以上の団体料金 ※年間入会料もご利用いただけます

かごしま近代文学館  
 〒八九二〇八五三 鹿児島市城山町五十一 電話〇九九二二六七七  
<https://www.kbor.jp/kinnetu>

※ご来館の際は、来館者カードの記入や検温、マスクの着用等にご協力お願いいたします。※新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止する場合がございます。最新の情報は館ホームページでご確認またはお問い合わせください。

ふとわれの掌さへとり落す如き夕刻に高き架橋をわたりはじめぬ



# 孤高の詩人 浜田到

かごしま近代文学館企画展

詩人になること

この、私の幼年期に

ごく自然に胎った焔に、

私の生も生涯も焼き尽されるといい — 浜田到

浜田到は、鹿児島で医師として勤務する傍ら、短歌や詩を創作し、歌人、詩人として活躍しました。16歳から短歌を作り始め、戦後、中井英夫に見いだされて雑誌「短歌」や「短歌研究」に前衛短歌を発表し、中央歌壇にその名を知らしめます。また「浜田遺太郎」のペンネームで詩を綴り、雑誌「詩学」に発表しました。言葉を紡ぐことに「言葉と自分自身のなかを垂直に深く掘りさげてゆくこと」（「隠者の暁」）という浜田は、歌壇という伝統的な組織社会から距離を置き、独りで言葉と向き合い、自己の世界を構築しました。本展では、「孤高の歌人」と呼ばれた浜田の生涯を、彼の遺した言葉と豊富な資料によって紹介します。



## 【浜田 到 はまだいたる】

1918(大正7)年~1968(昭和43)年

歌人、詩人。アメリカのロサンゼルス生まれ。4歳の時に両親の出身地である鹿児島に帰国。旧制鹿児島県立第一鹿児島中学校在学中に短歌を作り始める。旧制姫路高等学校を経て、旧制岡山医科大学を卒業。大学2年生時、廣瀬富子と学生結婚。戦後、鹿児島島の済生会病院に内科医として勤務。1951(昭和26)年、「短歌研究」8月号の「モダニズム短歌特集」に塚本邦雄らと共に作品を発表。塚本邦雄や寺山修司らを中心とする同人誌「極」に参加。詩作品には「浜田遺太郎」のペンネームを用いた。1968(昭和43)年4月30日、往診の帰路で事故死(49歳)。没後、歌集『架橋』、詩集『浜田遺太郎詩集』が刊行される。



1

1 アルバムより 19歳頃 2 自家製歌集「風笛」16歳から29歳までの短歌を集めた手作りの処女歌集。

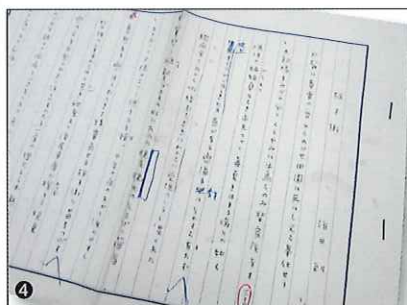
3 歌稿「坐睡」短歌496首をまとめ、編集者中井英夫に送ったもの。 4 歌稿「硝子街」 5 草稿「神の果実」メタフィジカル短歌について書いた歌論。



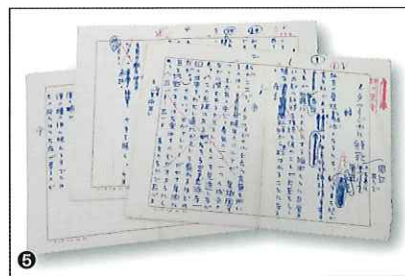
2



3



4



5

## 関連イベント

### ギャラリートーク

日時

①3月6日(土)13:30~

②4月29日(木・祝)13:30~

場所

企画展会場

※観覧券の購入または年間パスポートが必要です。

## □アクセス

【鹿児島中央駅から】

○市電/2系統鹿児島駅行き「朝日通」下車、徒歩7分

○バス/天文館、市役所方面行き「金生町」下車、徒歩7分

○カゴシマシティビュー/「西郷銅像前」下車、徒歩3分

○車/約10分

【鹿児島空港から】

○リムジンバス/鹿児島市内行き「金生町」下車、徒歩7分

○高速自動車道をご利用の場合/鹿児島北インターチェンジより、鹿児島市内方向へ約15分

## □駐車場のご案内(無料)

○来館者用駐車場:13台(軽9台、一般車2台、身障者用2台)

○近代文学館メルヘン館・美術館共用駐車場:普通車31台

※駐車券を総合案内までお持ちください。



かごしま近代文学館 〒892-0853 鹿児島市城山町5番1号 TEL.099-226-7771 FAX.099-227-2653  
https://www.k-kb.or.jp/kinmeru

※ご来館の際は、来館者カードの記入や検温、マスクの着用等にご協力をお願いいたします。  
※新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止する場合がございます。最新の情報は館ホームページでご確認またはお問い合わせください。

